

LETO -レト- (2018)

LETO
SUMMER

メディア 映画

ジャンル 青春 音楽

製作国 ロシア／フランス

色彩 B&W/C

時間 129分

初公開日 2020/07/24

公開情報 キノフィルムズ

映倫 G

【キャッチコピー】

あの夏、
ぼくらが追い求めた
ロックと自由と淡い恋

【解説】

ロシアの伝説的バンド“kino（キノ）”のヴォーカル、ヴィクトル・ツォイを主人公に、西側の文化が規制されていた80年代ソ連のレニングラードで自由を求めて疾走する若者たちの熱きひと夏を描き、第71回カンヌ国際映画祭でカンヌ・サウンドトラック賞最優秀作曲家賞を受賞するなど、各地の映画祭で評判を呼んだ音楽青春ドラマ。主演は「殺されたミンジュ」のユ・テオ、共演にイリーナ・スタルシェンバウム、ローマ・ズヴェール。監督は映画のみならず舞台やテレビなどロシアで幅広く活躍するキリル・セレブレニコフ。

80年代前半のレニングラードでは西側のロックが若者たちの間で秘かに流行し、アンダーグラウンド・シーンではその影響を受けたバンドが人気を集めていた。そんなバンドの筆頭格“ザ・ズーパーク”のリーダー、マイクの前に、ロックスターを夢見る青年ヴィクトルが現れ、彼の才能を高く買ったマイクは、一緒に音楽活動を行うようになる。そんな中、マイクの妻ナターシャとヴィクトルが急接近していくのだったが…。

【クレジット】

監督	キリル・セレブレニコフ	Kirill Serebrennikov	
脚本	ミハイル・イドフ	Mikhail Idov	
	イリー・イドヴァ	Lily Idova	
	キリル・セレブレニコフ	Kirill Serebrennikov	
撮影	ヴラディスラフ・オペリヤンツ	Vladislav Opelyants	
プロダクションデザイン	アンドレイ・ポンクラトフ	Andrey Ponkratov	
編集	ユーリ・カリフ	Yuriy Karikh	
音楽プロデューサー	ローマ・ズヴェール	Roma Zver	
	ゲルマン・オジポフ	German Osipov	
	ユ・テオ	Yoo Teo	ヴィクトル・ツォイ
出演	イリーナ・スタルシェンバウム	Irina Starshenbaum	ナターシャ
	ローマ・ズヴェール	Roma Zver	マイク・ナウメンコ
	アレクサンドル・ゴルチーリン	Aleksandr Gorchilin	
	フィリップ・アヴデーエフ	Filipp Avdeev	

アレクサンドル・クズネツォフ	Aleksandr Kuznetsov
ヴァシリー・ミハイロフ	Vasiliy Mikhaylov
ユリア・アウグ	Yuliya Aug
ニキータ・エフレーモフ	Nikita Efremov